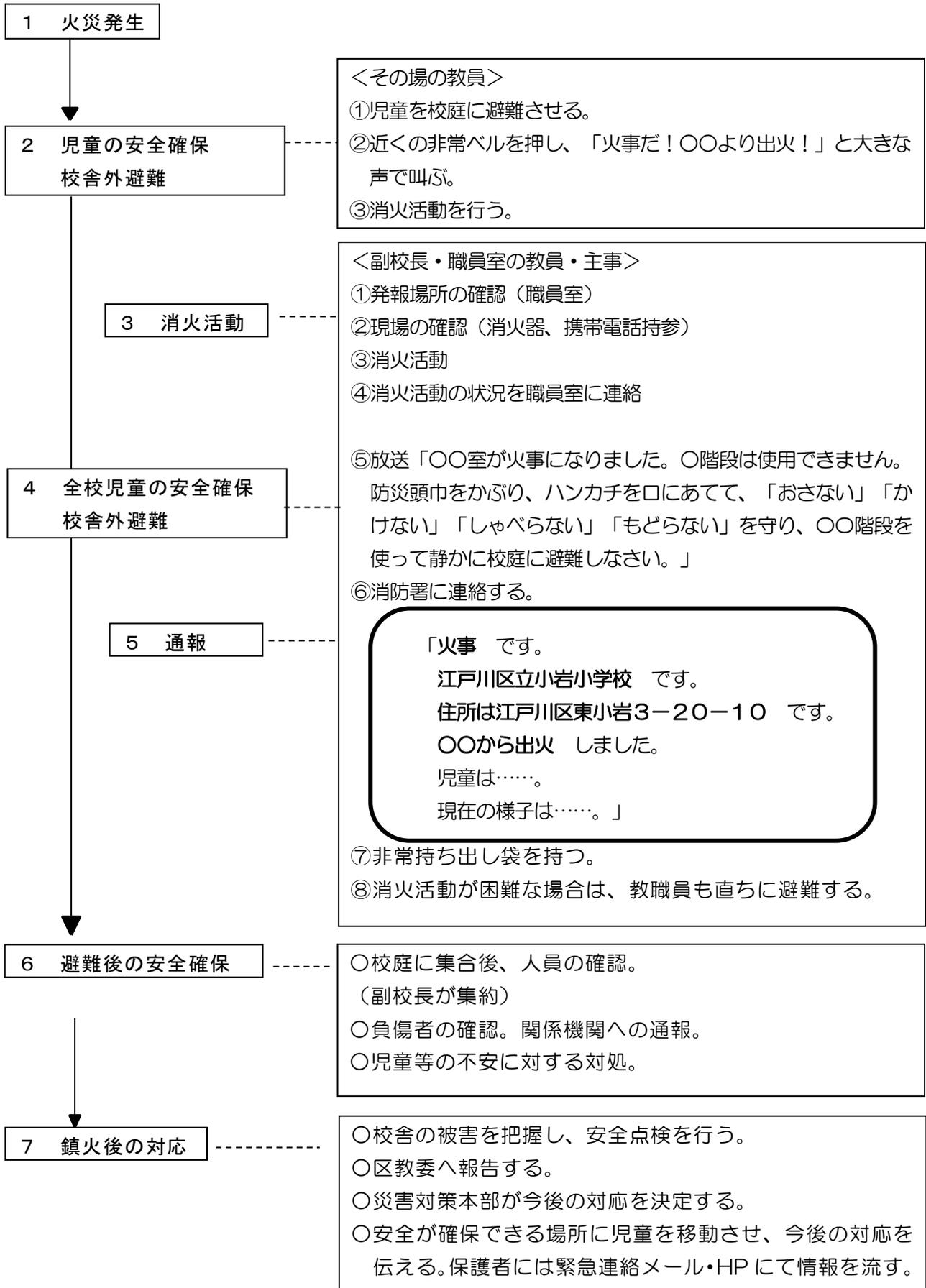


《火災発生時の対応》



＜留意点＞ （避難は、避難訓練に準ずる）

■授業中（教員が指導している時）

1 避難前

- ・緊急放送を良く聞く。出火場所を聞き取り、避難経路を判断する。
- ・教室の窓をしめる。カーテンを束ねる。電気を消す。扉を閉める。
- ・児童を整列させる。

2 避難中

- ・ハンカチを口に当て、姿勢を低くし、「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を守らせて移動させる。

3 人員確認

- ・朝礼台前（場合によってはプール前）にクラスごとに並び
- ・担任は人員を確認し、副校長に報告する。

「〇年〇組、在籍〇名、欠席〇名、現在〇名、異常なし・あり（〇〇が不明）」

*「欠席」とは、その時点での不在者のこと。（欠席・出停・早退・遅刻等を含む）

- ・担任がクラスにつく。

■休み時間等

1 避難前

- ・緊急放送を良く聞く。出火場所を聞き取り、避難経路を判断する。

2 避難中

- ・ハンカチを口に当て、姿勢を低くし、「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を守って、安全な避難経路を通過して移動する。

3 人員確認

- ・朝礼台前（場合によってはプール前）にクラスごとに並び
- ・担任は人員を確認し、副校長に報告する。

「〇年〇組、在籍〇名、欠席〇名、現在〇名、異常なし・あり（〇〇が不明）」

*「欠席」とは、その時点での不在者のこと。（欠席・出停・早退・遅刻等を含む）

- ・教員の指示に従って、待機する。

＜火災予防の取組＞

- 「学校消防計画」に基づき、校長、防火管理者（副校長）を中心に、火災予防の状況を定期的に確認するなどして、防火を徹底する。
- 避難経路の確保、火気管理、放火防止対策、火気使用時の防火管理責任者への連絡などを徹底する。
- 校長を自衛消防隊長とした自衛消防組織を設置する。
- 給食室については、特に火災発生の危険が大きいことから、必要な防火管理、訓練などを実施する。
- 火災の発生を想定した避難訓練を定期的実施する。